

スイス・リー、再/保険料率の緩やかな上昇を予想、長期持続的な顧客支援は万全の態勢に

Contact:

Media Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 7171

Corporate Communications, Asia
Telephone +852 2582 3912

Corporate Communications, New York
Telephone +1 914 828 6511

Investor Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 4444

Swiss Re Ltd
Mythenquai 50/60
P.O. Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999
www.swissre.com

- スイス・リーは再/保険料率の緩やかな上昇を予想
- 低金利と新たなソルベンシー規制が、再/保険の料率設定に影響を及ぼす最大の要因に
- 強い研究開発能力を基盤としたアンダーライティングの専門知識がスイス・リーの重要な強み

モンテカルロ、2012年9月10日—スイス・リー・グループ(以下スイス・リー)は、モンテカルロ年次会議において、新たなソルベンシー規制を契機とする経済資本への関心の高まりと、記録的な超低金利による投資リターンが悪化が、再/保険の料率設定に影響を及ぼす最大の要因であると言明しました。料率は今後緩やかな上昇が予想され、スイス・リーは、長期持続的に顧客を支援する事、および最も魅力的なリターンを提供する分野により多くの資本を投入する態勢をすでに整えています。

グループ最高経営責任者(CEO)であるミシェル・M・リエスは次のように述べています。「保険業界は、とりわけ混乱した経済環境と金融市場環境に直面しています。しかし、比類ない保険引受の専門知識と革新的なソリューション開発の実績を有し、自己資本の充実したスイス・リーは、保険業界を支える十分な態勢にあります。」

伝統的保険市場は引き続きスイス・リーのグローバル事業において中核を担いますが、再保険、コーポレート・ソリューションズ、グローバル・パートナーシップス、そして直接投資の事業を展開するスイス・リー独自の専門知識を通じて、特定の高成長市場においても損害保険および生命保険ソリューションで明確なチャンスをつかむことができるでしょう。

再/保険市場に影響を及ぼす要因

再/保険の料率設定は、通常様々な要因によって影響を受けています。金利の低下とソルベンシー要件の強化が料率上昇を促すのに対し、低インフレ、準備金取り崩し、および余剰資本は低下の要因となります。とりわけ、2011年に発生した壊滅的な東日本大震災、ニュージーランドのクライストチャーチ地震、そしてタイの大洪水は、保険の料率設定が一定期間内で自然災害に大きく左右されることを改めて認識するきっかけとなりました。

再保険事業の最高経営責任者(CEO)であるクリスチャン・ムーメンターは次のように述べています。「低金利が引き続き直接利回りと自己資本利益率(ROE)の水準を押し下げています。準備金の大幅な取り崩しが無制限に続くことはなく、またソルベンシー規制が世界中で厳格化しているため、(再)保険の料率上昇圧力は今後高まるものと思われます。」

「さらに、国際財務報告基準(IFRS)または米国会計基準(US GAAP)に基づく再/保険会社の自己資本は、低金利環境では、未実現利益の増加により膨張しているように見えますが、これは経済資本の水準を反映したものではありません。」

アンダーライティングが差別化を提供する要因(ディファレンシエーター)の鍵

スイス・リーの研究開発(R&D)は、保険引受における真のバリュー・ドライバー(企業価値を決定する主要因)です。スイス・リーは、主要市場での圧倒的な死亡率データと、リサーチャー、医師、アンダーライター、アクチュアリーによる業界屈指のチームを抱え、生命・医療保険分野におけるリスクの定量化で他社より抜きん出た能力を発揮しています。また自然災害に関する独自のモデルは、市販モデルの違いを理解するための比較を可能にします。スイス・リーは過去の損害から得た教訓を迅速に組み入れ、モデルを常に適応させています。例えば、最近サービス提供を開始したグローバル・フラッドゾーン™ というツールは、スイス・リーの世界各地の洪水リスク評価に役立っています。

カジュアルティー保険においては、スイス・リーはリスク要因の系統的評価に基づく「自然災害モデル的」予想モデルを開発しています。

グループ最高引受責任者(CUO)であるマティアス・ウェーバーは次のように述べています。「スイス・リーのアンダーライティング能力は、市場で定評のあるディファレンシエーターであり、最適なリスク選択のための鍵となります。」

今後の更改で期待されるビジネスチャンス

2012-2013年の更改を控え、自然災害に対するキャパシティ、発生率保障カバー、そして資本増強への需要が高まっています。またスイス・リーは、外部ランオフ取引に対する需要の高まりも予想しています。スイス・リーは、個別のニーズに合わせた革新的なソリューションを通じ、お客様をサポートする態勢を万全に整えています。

スイス・リーについて

スイス・リー・グループは、再保険、元受保険、および保険ベースのリスク移転に関する、世界をリードするホールセールプロバイダーです。直接、またはブローカーを通じて取引を行う顧客基盤は、世界中の保険会社、中堅・大企業、公的機関に亘ります。あらゆる保険種目の標準商品からタイラーメイドの商品まで、スイス・リーは、事業や社会の発展に不可欠な危険の引受を可能にする資本基盤、専門知識と革新力を備えています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、世界60カ所で事業拠点を展開し、スタンダード&プアーズから「AA-」、ムーディーズから「A1」、A.M.Best から「A+」の格付けを取得しています。スイス・リー・グループの持株会社であるスイス・リー・リミテッド(Swiss Re Ltd)の登録株式は、スイス証券取引所に上場しており、ティッカーシンボルSRENで取引されています。スイス・リー・グループに関する詳細は、www.swissre.com、またはツイッターの公式アカウント@SwissReをご覧ください。